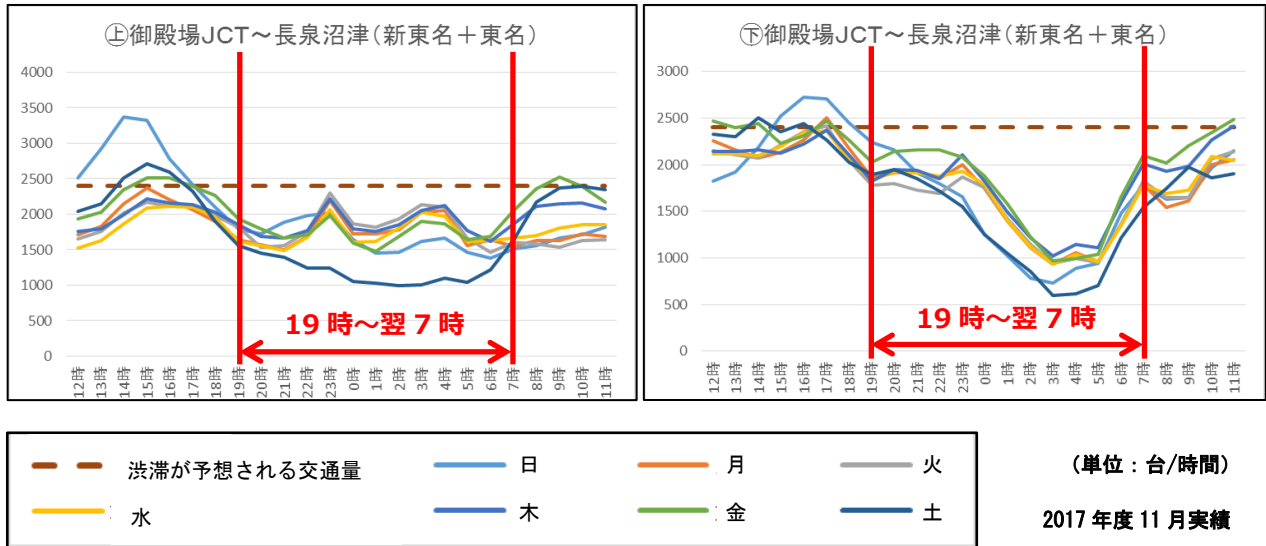


# 1. お客さまへの影響を最小限とした取組み

## ○通行止めの時間帯の設定

お客さまや周辺交通への影響を考慮し、過年度の交通量を参考に渋滞予測をおこないました。通行止めをさせていただく東名高速道路の交通量がすべて迂回路である新東名高速道路に移ったと仮定しても、渋滞が発生しない時間帯を通行止めの時間帯として19時～翌7時の12時間で設定しました。



## ○通行止め時期の集約化

同日に2つのJCT間（御殿場JCT～清水JCT間）の複数箇所の通行止めをおこない、ダブルネットワークであるE1A新東名を活用することにより、通行止めに伴うお客さまへのご迷惑の最小限化に努めています。



## 2. 夜間通行止めに伴う迂回路のご案内

夜間通行止め時に当該区間をご利用される場合、迂回路は以下の表の通り迂回ルート A~D の 4 ルートあります。迂回ルート A については、高速道路を降りずに E1A 新東名に迂回できますので、迂回ルート A をご利用いただける場合には迂回ルート A での迂回にご協力をお願いいたします。

【広域迂回ルートのご案内（清水 JCT 以西から御殿場 IC 以東の東名をご利用のお客さま）】

ルート番号	主な迂回ルート	所要時間（参考） 【清水 IC⇔御殿場 IC まで利用した場合】 渋滞していない場合
迂回ルート <b>A</b>	清水 IC ⇔ 清水 JCT ⇔ (清水連絡路) ⇔ 新清水 JCT ⇔ 御殿場 IC	迂回ルート A 使用時：約 45 分 (東名利用時 約 40 分) ≪ 増加時間約 5 分 ≫

【迂回ルートのご案内（富士川 SIC 以東から御殿場 IC 以東の東名をご利用のお客さま）】

ルート番号	主な迂回ルート	詳細マップ番号	所要時間（参考） 【富士 IC (裾野 IC) ⇔ 御殿場 IC まで利用した場合】渋滞していない場合
迂回ルート <b>B</b>	富士 IC ⇒ (西富士道路) ⇒ 新富士 IC ⇒ 御殿場 IC	①	迂回ルート B 使用時：約 30 分 (東名利用時 約 25 分) ≪ 増加時間約 5 分 ≫
迂回ルート <b>C</b>	富士 IC ⇔ 沼津 IC ⇔ (伊豆縦貫道路) ⇔ 長泉沼津 IC ⇔ 御殿場 IC	②	迂回ルート C 使用時：約 30 分 (東名利用時 約 25 分) ≪ 増加時間約 5 分 ≫
迂回ルート <b>D</b>	裾野 IC ⇔ (国道 246 号線) ⇔ 御殿場 IC	③, ④	迂回ルート D 使用時：約 25 分 (東名利用時 約 10 分) ≪ 増加時間約 15 分 ≫

※B・C・Dについては、一度高速道路を下りるため、乗継料金調整をおこないます。

※下り線の新東名 新富士 IC 流出→西富士道路経由→東名 富士 IC 流入については、乗継料金調整されませんのでご注意ください。



【詳細マップ】



### 3. 乗継料金調整について

御殿場 JCT～裾野 IC（上下線）および清水 JCT～富士川 SIC（上り線）の夜間通行止めに伴い、通行止め区間（乗継指定 IC 間）を一般道に迂回し、再度同一方向に乗り継がれるお客さまには、高速道路料金が割高にならないよう所定の方法により料金調整をおこないます。

《ETC をご利用のお客さま》

- 流出指定 IC までの走行と再流入指定 IC からの走行をすべて同じ ETC カードで、通常どおり ETC レーンを無線走行してください。（『高速道路通行止め乗継証明書』の入手は不要です。）

※料金所での料金表示や車載器からの案内などは調整前の料金ですが、ご請求時には調整後の料金となります。

《通行券をご利用のお客さま（ETC をご利用しないお客さま）》

- 流出指定 IC でそこまでの通行料金をいただき、『高速道路通行止め乗継証明書』をお渡しします。
- 再流入指定 IC から乗り継ぎ、最初の出口 IC で、通行券と『高速道路通行止め乗継証明書』を係員にお渡しください。調整後の料金をいただきます。

乗継指定 IC			
通行止区間	(上り線) 裾野 IC → 御殿場 JCT	(下り線) 御殿場 JCT → 裾野 IC	(上り線) 清水 JCT → 富士川 SIC
流出指定 IC <sup>※1</sup> (乗継証明書発行 IC)	【東名高速道路】 富士 IC 愛鷹 SIC <sup>※2</sup> 沼津 IC 裾野 IC	【東名高速道路】 大井松田 IC 御殿場 IC 【新東名高速道路】 長泉沼津 IC	【新東名高速道路】 清水いはら IC 新富士 IC 【東名高速道路】 静岡 IC 清水 IC
再流入指定 IC <sup>※3</sup>	【新東名高速道路】 新富士 IC 駿河湾沼津 SIC <sup>※2</sup> 長泉沼津 IC 【東名高速道路】 御殿場 IC 大井松田 IC	【東名高速道路】 裾野 IC 沼津 IC 愛鷹 SIC <sup>※2</sup>	【東名高速道路】 富士川 SIC <sup>※2</sup> 富士 IC

※1 流出指定 IC で流出後、通行止めが解除された場合は、流出した IC で再流入されても料金の調整を行いません。

※2 スマート IC は ETC 車のみご利用いただけます。ETC 車以外はご利用になれませんのでご注意ください。

※3 24 時間以内に流出指定 IC から再流入指定 IC に乗り継いでください。

※ ①上り線の新東名 長泉沼津 IC 流出→伊豆縦貫道路経由→東名 沼津 IC 流入 および ②下り線の新東名 新富士 IC 流出→西富士道路経由→東名 富士 IC 流入については、乗継料金調整されませんのでご注意ください。



#### 4. 工事概要

##### (1) 夜間通行止め箇所

E1 東名 御殿場ジャンクション(JCT)～裾野インターチェンジ(IC)間（上下線）

清水 JCT～富士川スマートインターチェンジ(SIC)間（上り線）

※ 通行止めの事前・事後で準備・片付け作業のため、上下線 御殿場 JCT～沼津 IC 間で、車線規制を実施させていただきます。



##### (2-1) 工事概要【新東名高速道路の新たな橋を架ける工事】

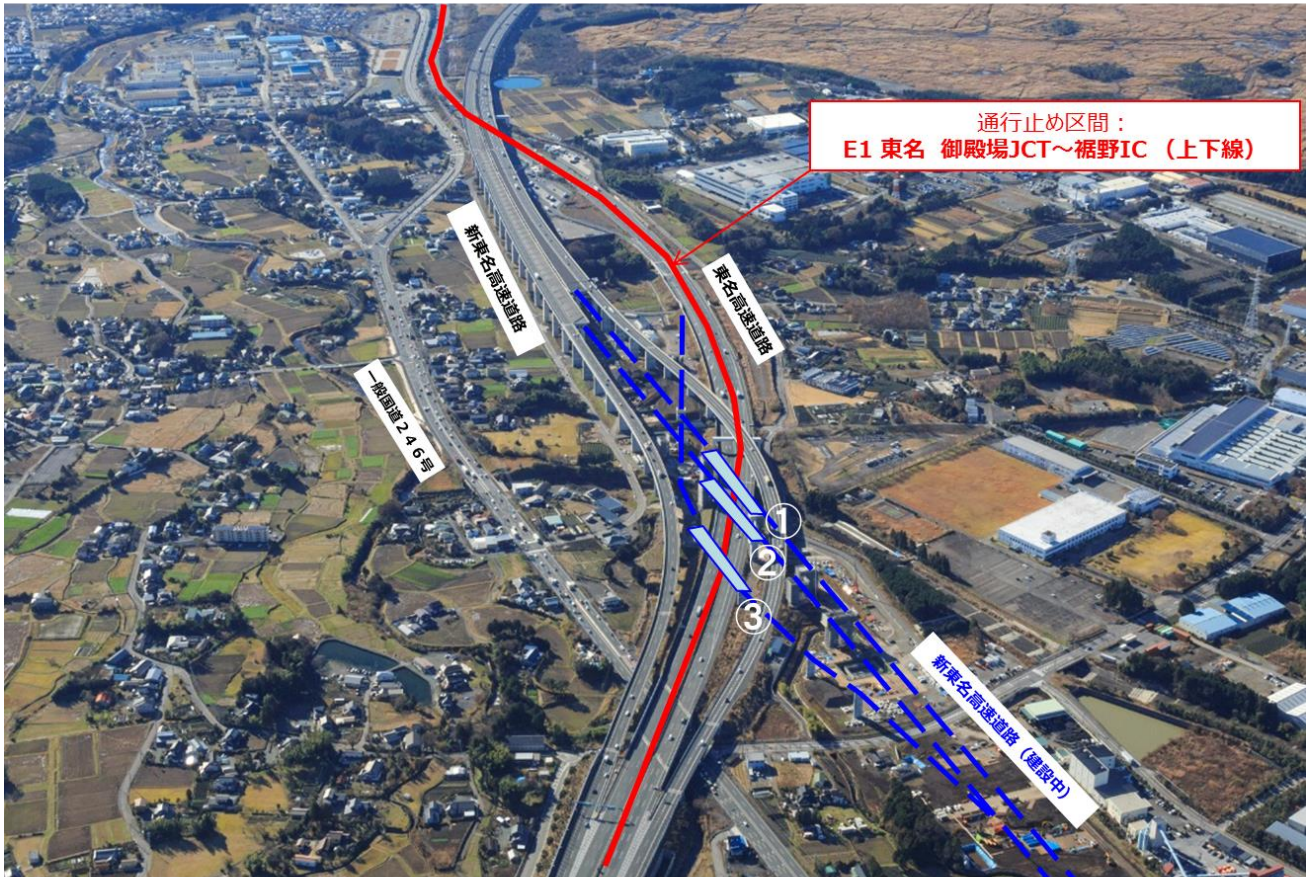
E1A 新東名 御殿場 JCT の建設に伴い、E1 東名本線上に新たな道路（橋）を 3 橋架設します。工事で多軸式特殊台車で運搬をおこないケーブルにて橋桁を吊上げ、所定の位置に据え付けます。

##### 【橋梁全体概要】

- ①E1A 新東名 しんこまかどひがしだいにこうかきょう 新駒門東第二高架橋 上り線（本線橋）鋼 5 径間連続箱桁橋 架設重量：680t
- ②E1A 新東名 しんこまかどひがしだいにこうかきょう 新駒門東第二高架橋 下り線（本線橋）鋼 5 径間連続箱桁橋 架設重量：576t
- ③E1A 新東名 ごてんばだいにきょう 御殿場ジャンクション C ランプ第二橋（ランプ橋）  
鋼 3 径間連続 I 桁橋＋鋼 3 径間連続箱桁橋＋鋼 3 径間連続 I 桁橋 架設重量：335t



至名古屋 至名古屋



通行止め区間：  
E1 東名 御殿場JCT～裾野IC (上下線)

至東京 至東京



多軸式特殊台車

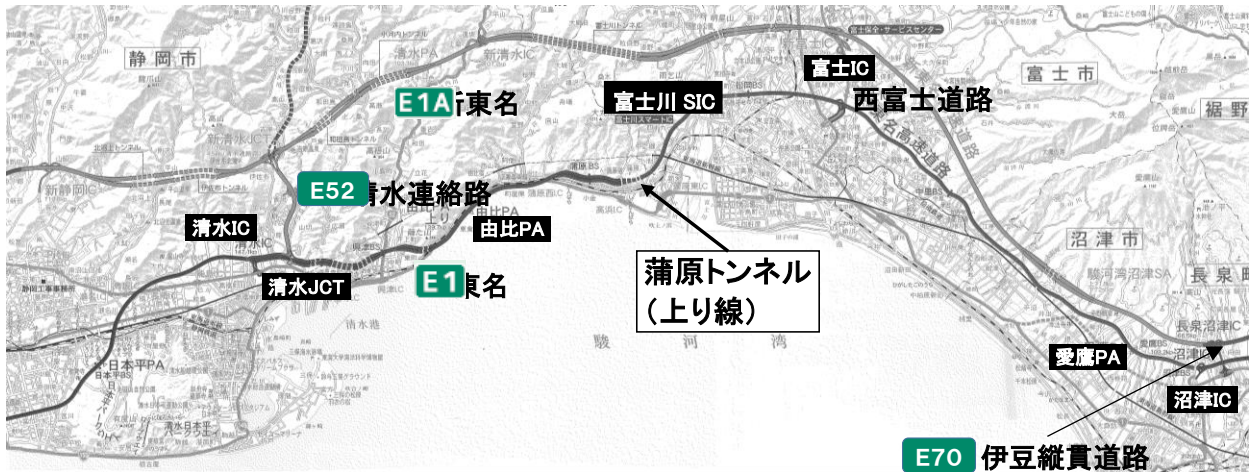


吊上げ設備

《架設工事のイメージ》  
多軸式特殊台車による吊上げ一括架設の施工例

(2-2) 工事概要【東名リニューアル工事の準備工事】

道路名・区間	E1 東名 清水 JCT～富士川 SIC 間
工事箇所	E1 東名 <sup>かんばら</sup> 蒲原トンネル（上り線）
所在地	静岡県 静岡市 清水区
延長	703.6m
工事内容	2019年春に予定している昼夜連続・対面通行規制を実施するため、上り線蒲原トンネル内に仮設中央分離帯を設け防護柵を設置するための準備工事



(位置図)

<主な実施予定の工事・作業>

- ① トンネル内に仮設中央分離帯を設置するための準備工事をおこないます。

2019年春の昼夜連続・対面通行規制実施にあたり車両の正面衝突事故による重大事故防止のためトンネル内に仮設中央分離帯を設け防護柵を設置する必要があります。そのため、E1 東名 清水 JCT～富士川 SIC 間の蒲原トンネル（上り線）にて防護柵を設置する準備工事を実施します。

<工事の手順>

- 1) コンクリート削孔

トンネルの中央付近に防護柵の支柱固定設備（さや管）設置のためにコンクリート版の削孔をおこないます。

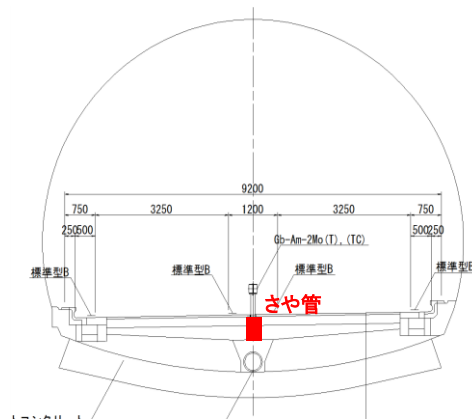
- 2) さや管設置

削孔した孔に支柱固定設備（さや管）を設置します。なお、支柱とレールは、対面通行規制実施の直前に設置します。

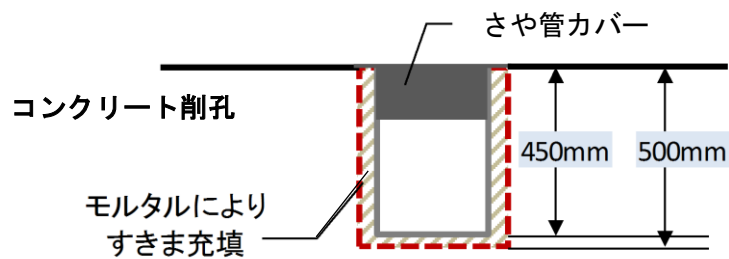


### 3) さや管部の固定

設置したさや管をコンクリート版と一体化させるためにさや管とコンクリート版の隙間に無収縮モルタルを充填し、さや管を固定します。なお、さや管設置後の孔には、カバーを設置し、保護・養生します。



(蒲原トンネル断面 (対面通行時))



(さや管設置状況)



## 5. 工事規制情報のご案内

### (1) 交通規制のご案内

- ポスター、チラシ、横断幕、懸垂幕、立看板などで事前にお知らせします。
- NEXCO 中日本公式 WEB サイト内において、工事規制情報をご確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



### (2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

- 日本道路交通情報センターの道路交通情報  
インターネット（道路交通情報 Now!）（<http://www.jartic.or.jp/>）や電話で道路交通情報をご確認いただけ入手できます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄りの情報センターに接続します。

- i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）  
全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



- ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要高速道路情報（5分更新）をお電話にて24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はーい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

東名・小田原地区情報	東京局	03 (5491) 1620	富士局	0545 (51) 1620
	川崎局	044 (866) 1620	静岡局	054 (288) 1620
	横浜局	045 (923) 1620	浜松局	053 (435) 1620
	御殿場局	0550 (82) 1620		
中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620
	豊川局	0533 (82) 1620	四日市局	059 (352) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話の WEB サイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



- NEXCO 中日本 東京支社公式ツイッター

神奈川県・静岡（東名・新東名・圏央道など）を中心とした高速道路情報の発信をしています。

[https://twitter.com/c\\_nexco\\_tokyo](https://twitter.com/c_nexco_tokyo)



(3) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア、パーキングエリアに設置）
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(4) 東名リニューアル工事専用 WEB サイト

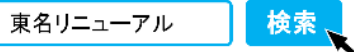
- 東名リニューアル工事専用 WEB サイトでは、夜間通行止めに伴う迂回路のご提案をいたします。ご利用されるお客さまは、お出かけ前に東名リニューアル工事専用 WEB サイトの情報を参考にしていただき、E1A 新東名への迂回やお出かけ時間の変更のご検討をしていただきますようお願いいたします。

<http://tomei-renewal.com>



インターネットでの検索キーワードとして、下記例のように検索することで、東名のリニューアル工事の概要、渋滞情報・予測を確認できます。

検索例



- 東名リニューアル工事に関する各種情報を、テレビ CM、ラジオ CM、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、東名リニューアル工事専用 WEB サイト、懸垂幕などによって、事前にお知らせしてまいります。

また、工事期間中には、東名リニューアル工事専用 WEB サイトの他、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも工事規制情報を提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した工事規制情報や安全に走行いただくための注意の呼びかけを実施いたします。

高速道路を走行される際には、これらの情報を活用し、安全に走行していただきますようお願いいたします。

なお、自動車運転中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にてお願いいたします。

(5) その他

- ・ 道路緊急ダイヤル（#9910）

高速道路等をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

## 6. お願い

NEXCO 中日本が管理する高速道路では、高速道路上で「人」がはねられる事故が発生しています。また、逆走車に起因する重大事故も発生しております。

なお、高速道路を安全で快適にご利用いただくためのさまざまな情報がご覧いただけます。

NEXCO 中日本（安全に走行いただくために）

<http://www.c-nexco.co.jp/safety/>

- 高速道路上の思わぬ停止車両や人にご注意ください！
- 高速道路の逆走にご注意ください！

### 《安全走行に関するお願い》

- ①前方の停止車両や人に要注意
- ②渋滞後尾で停止・減速する際はハザードランプを点灯して後続車に合図
- ③情報板やハイウェイラジオ等でこまめに道路情報をチェック
- ④故障や落下物を防ぐため、出発前には必ず車両と積荷を点検

#### (1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立ていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認ください。よろしくお願いいたします。

#### (2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。

渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。



#### (3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

必ず全席シートベルトの着用をお願いします。



#### (4) 高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故等により停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故等の様子を確認するため車外に出ている人がはねられる事故が多発しています。

#### (5) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください。）



また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、自車より後方のガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。

#### (6) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番で通報をお願いします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに110番や非常電話で通報をお願いします。



※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら

『#9910』にて通報願います。

目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックやUターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



### **(7) 落下物にご注意ください！**

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やサービスエリアなどでの休憩時には、車両の点検を行い、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を流すとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

### **(8) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！**

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に110番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いします。